

元祖 ももも書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより

44才のおいさんが、
テイクアウトとか買いたって
大丈夫ですか？

第51話 R02.10.27(火)
『The darkest hour is just before the dawn.』

★今回、紹介する本は、『夜明けのすべて』（著/瀬尾まいこ、出版/水鈴社）です。

前作『そして、バトンは渡された』で、本屋大賞1位をとった著者の最新作。しかも、本作は、数年前に、著者自身が「パニック障害」を患ったことを一つのきっかけとして生まれた作品（ホームページ上には、そのあたりのことを著者が綴った手紙も載っていますので、ぜひ…）。

主人公は、PMS（月経前症候群）の診断を受け、月に1回周囲に怒りをぶちまけて体調を崩してしまう若い女性と、会社員になってから突如パニック障害になり、まともな人生を送れなくなった若い男性の心のつながりを描いた物語です。

それぞれの抱える「生きづらさ」は非常に重たいですが、それぞれのつらさを全て温かく包み込むような構成や展開になっています。暗闇の中でも、自分のペースで一步踏み出していく登場人物の姿がほほえましいです。



水鈴社という出版社が、またよりの感じですか？

『生きがいを見つけるのは難しいけど、楽しみは簡単に作れる』 (p.115)

『知ってる？ 夜明けの直前が一番暗い。』 (帯の文章)

今できることを見つける。

それぞれに悩みを抱える人の会話が、かき混ぜおもしろい。

他人の痛みがわかる、なにかとそわかわらないところがある。